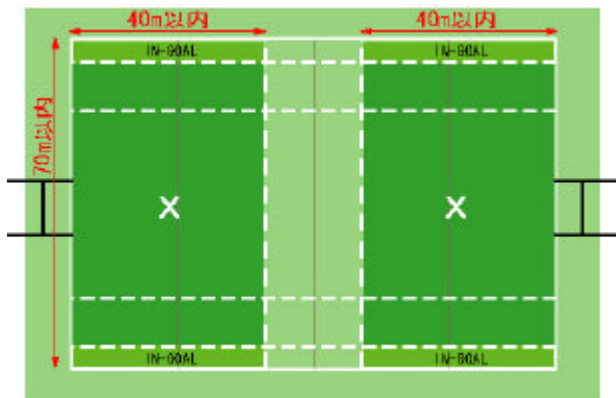


ミニラグビー競技規則 2005～2006 (赤字)はローカル・ルール

2005/3/23改訂

プレーヤー、グラウンド、時間

		1・2年生（ U7 - 8 ）			3・4年生（ U9 - 10 ）			5・6年生（ U11 - 12 ）		
1	プレーヤー	・ プレーヤーは各学年別にグループ分けすることを原則とする。								
2	チーム	・ 5 人	FW	1 人	・ 7 人	FW	3 人	・ 9 人	FW	3 人
			HB	1 人		HB	1 人		HB	2 人
			BK	3 人		BK	3 人		BK	4 人
3	競技場	・ 40 m 以内 × 28 m 以内			・ 60 m 以内 × 35 m 以内			・ 70 m 以内 × 40 m 以内		
					<div>・ フルグラウンドのインゴールラインと10mラインと5mラインに囲まれた地域をフィールドオブプレーとする。</div> 					
4	試合時間	・ 10 分ハーフ以内			・ 15 分ハーフ以内			・ 20 分ハーフ以内		
					・ 12分 3分 12分			・ 15分-3分 15分		
5	使用ボール	・ 3 号ボール			・ 3 号または 4 号ボール			・ 4 号ボール		
					・ 4 号ボール					

## 競技方法

### 1. キックオフ 及びドロップアウト

		1・2年生 ( U 7 - 8 )	3・4年生 ( U 9 - 1 0 )	5・6年生 ( U 1 1 - 1 2 )
1	キックオフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハーフウェイライン中央でタップキックからのパス。</li> <li>・相手側はタップキックの行われる地点からゴールラインに平行して5 m下がる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハーフウェイライン中央でドロップキック。<b>あるいはプレースキック（下に置いて蹴る）。</b></li> <li>・相手側はキックの行われる地点からゴールラインに平行して5 m下がる。</li> <li>・キックオフは5 mラインに達しなくてはならない。</li> <li>・<b>キッカー側が蹴る方向を示した後、相手側がその方向に陣形を整えた後にキックを行う。</b></li> <li>・<b>相手側の陣形が整う前や反対の方向にキックが行われ場合はキックのやり直しを命じる。</b></li> </ul>	
2	得点後のキックオフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・得点された側のチームがキックオフの方法で行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・得点した側のチームがハーフウェイライン中央、またはその後方よりドロップキックまたはプレースキック。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・得点した側のチームがハーフウェイライン中央、またはその後方よりドロップキック。</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>得点した側のチームがキックオフの方法で行う。</b></li> </ul>	
3	ドロップアウト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴールライン中央から5 mフィールドオブプレーに入った地点でタップキックからのパス。</li> <li>・相手側はタップキックの行われる地点からゴールラインに平行して5 m下がる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10 mライン上か後方でドロップキックかプレースキック（下に置いて蹴る）のどちらかで行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・15m(10m)ライン上か後方でドロップキック<b>かプレースキック（下に置いて蹴る）のどちらか</b>で行う。</li> </ul>

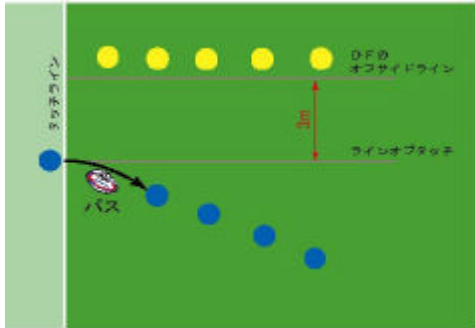
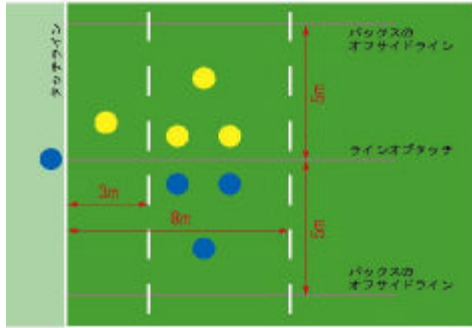
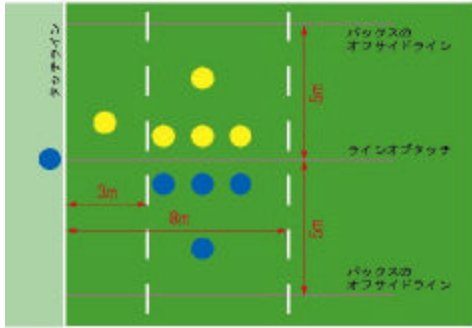
### 2. キック

		1・2年生 ( U 7 - 8 )	3・4年生 ( U 9 - 1 0 )	5・6年生 ( U 1 1 - 1 2 )
1	キック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレーを開始・再開するためのタップキック以外は禁止、反した場合は相手スクラム。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールを手で保持した状況から以外のキック（地上にあるボールを蹴るようなキック）は禁止。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全てOK。</li> </ul>
2	ダイレクトタッチ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイレクトタッチは10 mライン内からならOK。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイレクトタッチは15 m ( 1 0 m ) ライン内からならOK。</li> </ul>
3	フライキック		<ul style="list-style-type: none"> <li>・フライキックは全て禁止。（「フライキック」とは、見境のないコントロールされないキックと定義される。普通は地上にあるボールをキックする場合に起きる。）</li> </ul>	
4	ドリブル		<ul style="list-style-type: none"> <li>・禁止 ( OK )</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・OK</li> </ul>
5	罰則	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キックが行われた地点で相手にスクラムが与えられる。</li> </ul>		

### ３．スクラム

		1・2年生（U7 - 8）	3・4年生（U9 - 10）	5・6年生（U11 - 12）
1	人 数	・フロントロー 1 人で組む。		
2	組 み 方	・ 足はスクエア（前後しない）にして相対する相手の上腕に軽く触れ、その後おだやかに組み合う。 （自分の体を支えるようにして組む・・・足を前後してもよし） ・ 左腕は相手の右腕の内側、右腕は相手の左腕の外側になるようにして相手のジャージの背中または脇をつかむ。 ・ 頭と肩が腰より低くならないようにまっすぐ組み、スクラムが終了するまでバインドしていなければならない。		
		・ プレーヤーの習熟度に応じて、頭を組み入れないハンドスクラムを行うことができる。	・ フッカーは両プロップの腕の上からバインドする。（オーバーオーバーでバインド） ・ プロップは、内側の腕でフッカーをバインドする。	
3	ボールイン	・ ボール投入は行わない。 ・ フロントローの右足元（つま先の前）にボールを置く。	・ ボール投入は行わない。 ・ フッカーの右足元（つま先の前）にボールを置く（かかとの後ろに置く）。	・ ノンコンテストスクラムであるが相手側にボールを蹴ってしまった場合は続行する。 ・ 投入はプッターが行い投入後すぐにオンサイドの位置に下がる。パッサーはスクラムの後方でスクラムから出たボールの最初のプレーヤーでなければならない。 ・ パッサーが故意でなく最初にボールをプレーすることができなかった場合、パッサーを超えたボールに対しては全てのプレーヤーがプレー可能。
4	解 消（再開）	・ ボールを右足の裏で後方に押し出すことでプレー再開とする。	・ ボールを右足の裏で後方に押し出すことでプレー再開とする。	・ スクラムからボールが出た時。
		・ HBがパスアウトしたら。 （HBは必ずパスをする）	・ HBがパスアウトしたら。 （HBは必ずパスをする）	
5	オフサイドライン	・ 防御側 H B のオフサイドラインはスクラムの味方プレーヤーの後方の足を通りゴールラインに平行した線。 （スクラムから 1 m 以上離れるプレーヤーはHBではなくバックスとみなされる。） HBはFW（プロップ）の尻に手を置くことによって1m以内とみなす。		
		・ 防御側バックスのオフサイドラインはスクラムの味方プレーヤーの後方の足から 3 m 下がったゴールラインに平行した線。		

#### 4. ラインアウト

		1・2年生 ( U7 - 8 )	3・4年生 ( U9 - 10 )	5・6年生 ( U11 - 12 )
1	ラインアウトの形成と補足	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラインアウトは行わない。</li> <li>・タッチになった地点より味方にパスをする。</li> <li>・相手側はボールがタッチになった地点より3 m下がり邪魔をしない。</li> <li>・ゴールラインより5 m以内の場合は5 mの地点。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タッチになった地点より3 mから8 mの間で並びプレーヤーは2人である。</li> <li>・双方のプレーヤーの2つのラインの間には明確な間隔を空ける。</li> <li>・ゴールラインより5 m以内の場合はゴールラインより5 mの地点。</li> <li>・ボールは競り合わないで必ず投入側がジャンプしてボールを取る。 <b>(削除)</b></li> <li>・ジャンパーに対するサポートプレーは禁止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タッチになった地点より3 mから8 mの間で並びプレーヤーは3人である。</li> <li>・双方のプレーヤーの2つのラインの間には明確な間隔を空ける。</li> <li>・ゴールラインより5 m以内の場合はゴールラインより5 mの地点。</li> <li>・ボールを獲得しなかった側のいかなるプレーヤーもラインアウトが終了するまでラインアウトを割って出てはいけない。</li> <li>・ジャンパーに対するサポートプレーは禁止</li> </ul>
2	ボールを取ったプレーヤーの制限		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボール取ったプレーヤーは必ずHBにボールを出さなくてはならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HBにパス。又はラインアウトを割って出ても良い。</li> </ul>
3	オフサイドライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールがタッチになった地点より3 m。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラインアウトに参加していないプレーヤーのオフサイドラインはラインオブタッチから5 m。</li> </ul> 	

## ５．ゴールキック

		１・２年生（Ｕ７－８）	３・４年生（Ｕ９－１０）	５・６年生（Ｕ１１－１２）
１	ゴールキック	・行わない。	・ゴール正面から行う。	・トライをした地点を通りタッチラインに平行した線上から行う。 ・キッカーの好きな地点から行える。

## ６．ファールプレー及びペナルティ

		１・２年生（Ｕ７－８）	３・４年生（Ｕ９－１０）	５・６年生（Ｕ１１－１２）
１	ファールプレー	・ 防御の際に、相手を振り回すプレー、相手をチャージしたり、突き倒したり、またはタッチに突き出すプレー、フェンドオフ(腕を横に振り、相手を払い除けるプレー) はいずれも危険な行為である。		
２	ペナルティー	・ タップキックにより再開し、相手は反則のあった地点からゴールラインに平行して少なくとも５ｍ下がる。 ・ 反則の地点が相手側ゴールラインから５ｍ以内の場合は、マークは反則の地点を通る線上、ゴールラインから５ｍの地点となる。 ・ 反則の地点が自陣ゴールラインから５ｍ以内の場合も、マークは反則の地点を通る線上、ゴールラインから５ｍの地点となる。 このときのタップキックは相手がマークより５ｍ下がってから行うこととする（早いリスタートはしない）。		
３	フリーキック	・ ペナルティキックと同じ。		

## 補足

		１・２年生（Ｕ７－８）	３・４年生（Ｕ９－１０）	５・６年生（Ｕ１１－１２）
１	インサイドコーチ	・ 各チーム１名のコーチがグラウンドに入る。 ・ ゲーム中そのコーチは、自軍の最後尾のプレーヤーより後方に位置する。 ・ そのコーチの発言は建設的なものでなくてはならず、ヒステリックに怒鳴ってはならない。	・ ３年生のみ１・２年生と同様に各チーム１名のコーチがグラウンドに入ることが許される。	
２	タップキック	・ ボールを地面に置き、いずれかの方向にボールを明確に蹴り進めることであり、手の中のボールをチョンと蹴ることではない。		
３	キャバルリー・チャージ	・ 防御側のスクラムオフサイドラインがスクラムより３メートル下がっていることをいいことに、スクラムからボールが出る前に攻撃側のプレーヤーが後方より勢いをつけて走り込み、ハーフバックからフラットなパスを受けて突進を試みるプレーで競技規則に反するプレーである。		